

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和6年4月2日

事業所名 児童デイサービス めばえピオラ

保護者等数(児童数)5名 回収数2名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2				酸素があっても楽しく活動出来るスペースがあってありがたい。	ありがとうございます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	2				いつも職員さんがしっかりと付いてくれていて安心。	ありがとうございます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2				脱走癖のある息子ですがベビーゲートや2重ロック等、工夫されているので安心して預けられる。	ありがとうございます。今後も安全面には細心の注意を払って対応していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2					
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	2					
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2					
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	2					
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	2				月ごとの活動内容を毎月プリントでお知らせしてくれるのが嬉しい。	ありがとうございます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1		1			
保護者への説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	2					
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	2					
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	2				食事の取り方の工夫点等、家庭でも取り組みやすい簡単な工夫やコツを教えて頂き、助かった。	ありがとうございます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	2				お話タイムでゆっくりとピオラでの様子、家や他の施設での様子や課題を共有出来るのがありがたい。	今後も是非、お話タイムをご利用下さい。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2				他の療育ではヒアリングを〇月と決められているが困り事が増えたタイミングや情報共有したいタイミングでしっかりと時間を取っていただけるので助かる。	今後も是非、お話タイムをご利用下さい。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1	1			
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	2				じっくりと相談したい時は面談時間を設けていただけるし、簡単な相談や確認はメールや電話送迎時に対応していただき相談方法が内容に応じて選べるのが便利。	ありがとうございます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2					
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2				連絡帳でのやり取りが丁寧。玄関前の活動の写真掲示を息子が楽しみにしている様子。	今後も活動の様子を定期的に発信していきます。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	2					
非常時対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されているか	1			1		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1			1		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	2				利用の前日からとても楽しみにしていて親としても本当に嬉しい。	嬉しいお言葉を記入いただき、ありがとうございます。
	23	事業所の支援に満足しているか	2				子どもが毎回笑顔で過ごしている事が本当にありがたい。いつもありがとうございます。	嬉しいお言葉を記入いただき、ありがとうございます。

○この「保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年4月2日

事業所名 児童デイサービスめばえピオラ

		チェック項目	はい	いいえ		改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7			トイレのドアを早急に修理して欲しい。
	2	職員の配置数は適切である	5	2		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5	2		バリアフリー化は現在の環境上難しい。 パニックになりそうな時にクールダウン出来るスペースが確保出来ず他児童を移動させてスペースを作っている状態。いざという時のクールダウン場所が難しい。 不便な所もあるが工夫して事故なく配慮している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6		無回答1	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7			
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	4	無回答1	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7			
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	1		職員の経験や話し合いで適応行動の状況を把握する事が多い。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7			

	チェック項目	はい	いいえ		改善目標、工夫している点など
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7			
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	7			
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7			季節の工作や新しい手先を使う玩具等、多様な活動を取り入れている。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7			
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7			
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7			
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6		無回答1	徹底は出来ていない時もあるのではないかな？
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7			
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7			
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5	2		
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	3	2	無回答2	そのような利用児童がいない。該当する児童がいない。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	3	2	無回答2	そのような利用児童がいない。該当する児童がいない。緊急時の対応方法投薬、かかりつけ医等について、事前ヒアリングを行っている。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	1	無回答1	送迎時に幼稚園等での様子や事業所での様子を共有し職員間でも共有して療育に生かしている。移行支援は対象児がいない為、行っていないが、今後必要に応じて行う。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	1		
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7			
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		7		
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		7		

		チェック項目	はい	いいえ		改善目標、工夫している点など
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7			
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	1	5	無回答1	保護者との情報共有や困り感に対しての助言はしているが保護者の対応力向上を図る家族支援プログラムまでは難しい。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		7		コロナ過以降出来ていなかったのが今後、計画していきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7			ブログで最近の活動について掲載する。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7			名前やその他個人情報等が掲載されている書類は必ずシュレッダーしている。 外部には情報が出ないように徹底している。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6		無回答1	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		7		
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7			
非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7			
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7			
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7		無回答1	医師の指示書が必要な植物アレルギーの子どもはいない。 該当する児童がいない。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7			

	チェック項目	はい	いいえ		改善目標、工夫している点など
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7			
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4		無回答3	身体拘束や虐待防止の社内研修は定期的に行っており、身体拘束が必要な児童に対しては保護者に説明している。 現在は該当する児童がいない。

○この「児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和6年4月2日

事業所名 児童デイサービスめばえビオラ

		チェック項目	はい	いいえ		改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7			
	2	職員の配置数は適切である	4	2	どちらともいえない1	子どもの下校時間が重なった時等に手薄になる事はある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	5		環境的にバリアフリー化は難しい。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4		どちらともいえない2	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	3	どちらともいえない1	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7			
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	6		無回答1	

	チェック項目	はい	いいえ		改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7			
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7			
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	2	どちらともいえない2 無回答1	緊急時の対応方法や投薬、かかりつけ医等について事前ヒアリングをしている。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4		どちらともいえない2 無回答1	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	1	どちらともいえない5	必要があれば行う。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7		どちらともいえない1	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	6		
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	5	どちらともいえない1	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7			
保護者への説明責任等	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	3	どちらともいえない3	
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6			
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7			
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	5		コロナ過以降、開催出来ていないので今後計画していきたい。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7			
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7			ブログを通して発信している。
	35 個人情報に十分注意している	7			名前やその他個人情報等が掲載されている書類は必ずシュレッダーしている。 外部には情報が出ないように徹底している。
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7			
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		7		

		チェック項目	はい	いいえ		改善目標、工夫している点など
非常時対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7		どちらともいえない1	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	1		どちらともいえない5 無回答1	職員研修を定期的に行い、やむを得ず身体拘束が必要な場合の対象児童には事前に保護者に説明している。現在は該当する児童がいない。 今は対象児が在籍していない為。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7		どちらともいえない4	今対応している児童はいない。 該当する児童がいない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7			

保護者等からの放課後等デイサービス評価アンケート集計結果(公表)

公表:令和 6年 4月2日

事業所名: 児童デイサービスめばえビオラ 保護者等数(児童数) 36 名中 回答→25名回答

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25					
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	2				
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19	6				
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	24	1				
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	24	1				
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	8	8		無回答1 特に必要ないと思う。 分からないので。	
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25					
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25					
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	4	1		申し出があった時のみとなっている為機会が作りづらい。面談期間の提示をいただければありがたい。	貴重なご意見ありがとうございます。検討していきたいと思います。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	15	7		無回答1 必要ないと思う。コロナにならなかったのは仕方ないです。分からないので。	コロナ流行も落ち着いてきたのでまた開催していきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	5			分からなかったの。	ご意見いただいた際は迅速な対応を心掛けております。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25					
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20	4			無回答1 分からなかったの。	月に1回お知らせをお配りしております。活動については、めばえホームページブログで発信しておりますので是非ご覧ください。
	14	個人情報に十分注意しているか	25					個人情報の記載がある書類は全てシュレッダーしております。
非常時対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	7				マニュアルは全て作成しておりますが、説明不足でした。改善していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	7				年に2回開催しております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	25				前日にカバンの中身をチェックして「めばえ！」とにこにこ笑顔で楽しみにしている姿があります。	嬉しいお言葉を記入いただき、ありがとうございます。
	18	事業所の支援に満足しているか	25				思い出として残しておきたい作品をよく作ってくださるのがとても嬉しいです。子どもが「これを作りたい」の気持ちに寄り添って下さるのもとてもありがたいです。	嬉しいお言葉を記入いただき、ありがとうございます。